

下水道管を長く使うために

～下水道管更生工事の取り組み～

呉市上下水道局

問 下水建設課 ☎ 25-3147

市内の地下には約1,200kmの下水道管があり、このうち、布設後30年を経過した古い管が440kmあります。古くなった下水道管は、流れてくる汚水などの影響でもろくなり、壊れてしまう場合があります。道路の下の管が壊れるとそこに土砂が流れ込み、陥没などの事故につながる場合があります。

そのような事故が起こらないように、上下水道局では、計画的に管を直す工事を行っており、交通規制などの影響を減らすため、下水道管を掘り返すことなく、古い管の内側に新しい管を作り寿命を延ばす、更生工事という工法を採用しています。

道路上での作業に協力してください

工事中は、道路上に工事車両を停めて作業を行う必要があります。また、交通量の多い道路では、夜間に工事を行う場合もあります。迷惑をおかけしますが、協力をお願いします。



道路の下では・・・

寿命を延ばすとともに地震に強くする

下水道管の更生工事では、地震に強い材料を使用して、耐震性を向上させています。



工事前の下水道管



工事の様子



工事後の下水道管